

富士山と

曾我物語

—その絵画化をめぐるつて—

富士山にゆかりのある古典文学の一つに『曾我物語』があります。錦絵や屏風絵とともにストーリーをたどり、富士山とのつながりや富士山周辺に伝わる史跡などについて紹介します。



『曾我物語図会』歌川広重 当館蔵



『曾我兄弟夜討之図』歌川芳員 当館蔵

2025 (令和7) 年

4/26 [土] ⇒ 6/8 [日]

静岡県富士山世界遺産センター 2階 企画展示室

開館時間/9:00~17:00 (最終入館は閉館の30分前) 休館日/5月20日 (火)

観覧料/一般300円 団体200円 (有料観覧者20名以上)

15歳未満・70歳以上・学生・障がい者等 無料 (証明書をご提示ください)

※本企画展は常設展観覧料でご覧いただけます。



静岡県富士山世界遺産センター

富士山と曾我物語 —その絵画化をめぐる—

主人公である曾我兄弟の敵討ちを主たるテーマとする『曾我物語』は、浮世絵や歌舞伎などを通して、特に江戸時代に流行しました。物語のクライマックスを飾る巻狩や夜討、その舞台となる富士山は絵の中でも重要なモチーフでした。本企画展では、錦絵や屏風絵などの絵画作品とともに『曾我物語』の世界にふれ、物語の構成や絵画化の展開、富士山周辺の土地との関係などについて考えます。

第1章 『曾我物語図会』でたどるストーリー

歌川広重の『曾我物語図会』とともに、物語のあらすじを紹介します。



『曾我物語図会』 歌川広重 当館蔵

第2章 『曾我物語』と富士山の絵画化

屏風絵や錦絵などの曾我物語絵から、物語における富士山の絵画化について考えます。



『曾我物語』(絵入版本) 当館蔵



『曾我物語 富士巻狩・仇討図屏風』 静岡県立美術館蔵 ※本展ではレプリカを展示

第3章 富士山周辺の『曾我物語』の史跡

江戸時代の絵図をもとに現代に残る史跡を紹介します。



『吉原宿田子の浦絵図』 吉野保五郎選・梅寿写 当館蔵

関連イベント

公開講座 「富士野の巻狩＝鎌倉幕府の成立 —真名本『曾我物語』」

5月18日(日) 14:00-15:30
静岡県富士山世界遺産センター1階研修室
講師: 神田龍身(学習院大学名誉教授)

※事前予約制・定員30名。詳細は公式HPをご覧ください。

ギャラリートーク

担当研究員が展示解説を行います。

4月27日(日)、5月4日(日)、11日(日)、25日(日)、6月8日(日)

開始時刻: ①10:30 ②14:00 (各回30分程度)

静岡県富士山世界遺産センター2階企画展示室

※無料・事前申込不要。詳細は公式HPをご覧ください。

静岡県富士山世界遺産センター

【アクセス】

新幹線/新富士駅からバスまたはタクシー約40分

電車/JR身延線富士宮駅から徒歩8分

お車/新東名高速道路新富士ICから約10分・東名高速道路富士ICから約15分

※当センターには来館者用駐車場はありません。

(隣接の富士宮市神田川観光駐車場(有料)をご利用ください。)

〒418-0067 静岡県富士宮市宮町5-12

TEL 0544-21-3776 FAX 0544-23-6800

WEB <https://mtfuji-whc.jp>



撮影: 平井広行

